

生、で「ラジオ英会話」

高志高 N H K 講師招き授業



大西さん(右)が生徒たちに英語学習のポイントを伝授した特別授業＝21日、福井市の高志高

N H K ラジオの講座(56)＝東洋学園大教授「ラジオ英会話」で講師(英語学)が21日、福井市の高志高で特別授業を務める大西泰斗さん

を行った。英語学習の極意として、語順や言葉のニュアンスを常に意識するよう呼び掛けた。

N H K 福井放送局が主催。朝学習で同講座に取り組んでいる1年生約250人が参加した。

大西さんは、英文と和文では語順が異なることを指摘。「I'm not like you (私はあなたのようにではない)」という英文を例に挙げ、「まず『私は違います』と考えてほしい」と伝えた。

現在完了形を用いた英文「I've cleaned your room (私はあなたの部屋を掃除した)」には、「部屋は今きれいになった」という現状を伝える意味が込められていると紹介。「so(とても)」や「actually(実は)」といった単語のニュアンスも身ぶり手ぶりを交えて解説し、「感覚的に理解してほしい」と訴えた。

橋本研人さん(15)は「英単語などは単純にどう訳すかを覚えるのではなく、感覚的な意味合いも学んでいきたい」と話していた。

県教委は本年度、高校1年生を対象にラジオ講座を活用した英語学習を推奨している。特別授業は同放送局に依頼し、越前市の武生東高でも同日行われた。(大久保直輝)